

後見政治によって宗家の家督相続に影響を及ぼした

宗 義調

天文元(1532)年～天正16(1588)年



宗義調は、後に15代当主となる豊崎郡主・宗晴康の子として生まれました。21歳で16代当主となり、その2年後、明の密貿易商人などが主体の「後倭寇」が朝鮮半島南部を襲撃する事件が発生します。日頃から海域の安定を重視し情報収集を行っていた義調は、事前に朝鮮側へ警告をしておき、事件後はすぐに倭寇討伐に動きました。そして、その成果を交渉材料に貿易枠の拡大に成功しています（貿易船25隻から30隻へ）。

子どもがいなかった義調は、安定的な家督相続を図るために先の当主・将盛の子もたちを養子にします。以後は宮谷に居を構え、後見を行いながら彼らの力量を見極めるかのように、調尚・義純・昭景（後の義智）を次々に当主に就かせました。

1587年、義智（当時21歳）と共に九州征伐に赴いた豊臣秀吉に謁見し、対馬一円の安堵と、明・朝鮮への出兵に向けた先行交渉を指示されています。

翌年、義調は死去しますが、隠居・当主の二元政治によって双方に実力を備えた家臣が成長し、その家臣団を統合した義智は、朝鮮出兵前後の外交交渉、豊臣・徳川政権との折衝を切り抜け、近世対馬藩の礎を築いていくことになります。

今回は、陶工頭として釜山窯を担った「中庭茂三」を紹介します。

あんにょん！韓国語

問い合わせ／文化交流課
上対馬振興部地域振興課

☎0920(53)6111
☎0920(86)3111

<クリスマスの予定に関する韓国語>

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介します。

クリスマスエ モ ハセヨ
Q : 크리스마스에 뭐 하세요? ————> クリスマスはどう過ごしますか？

カジョッドウリラン ケイクルル モゴヨ
A-① : 가족들이랑 케이크를 먹어요. ————> 家族とケーキを食べます。

チングルル マンナヨ
② : 친구를 만나요. ————> 友達に会います。

エイニラン ヨンハアルル バヨ
③ : 애인이랑 영화를 봐요. ————> 恋人と映画を見ます。



対馬市国際交流員
アン・ソミン
安 昭 玟

もうすぐ今年も終わりますね。みなさんはクリスマスに何をしますか。韓国はクリスマスが祝日で家族や友人とのんびり過ごすことができます。だから24日によく誰とどう過ごすか聞かれます。今回はクリスマスの予定に関する会話ををご紹介しますので、ぜひ使ってみてください！



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

今回は、コミュニティ支援担当(南部担当)の ^{やまだ ゆみ} 山田 優美 隊員の活動を紹介します。

対馬のことをもっと知りたいと思い、市民の皆さんに話を聞きに行くと、行政に対する様々な要望を聞きます。

子育て中のお母さんたちからは「授乳室の場所が知りたい」など、より良い子育て環境を作るための意見を預かったため、担当者に相談しました。

一歩ずつですが、市民の皆様と行政の架け橋になれるよう、これからもたくさんの人のお話を聞きに伺いたいと思います。



対馬市交流センター3階にある授乳室の場所の表示が、交流センター各フロアに付けられました。
(作成・掲示は公民館職員によるもの)



たすけあい通信

Vol.50

問い合わせ

対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432

対馬市地域包括ケア推進課 ☎0920(53)6111

今月は上対馬町古里の西泊地区で活動しているボランティアグループ「なかよしグループ」の買い物支援の取り組みと生活支援コーディネーターの関わりについてご紹介します。

「なかよしグループ」はひとり暮らしの高齢者などが孤立しないように、ふれあいや交流を目的として活動しているグループです。新型コロナウイルス感染拡大により、活動が中止されたり延期されたりしましたが、現在は少しずつではありますが、予防対策を取りながら、活動が再開されてきています。

そして、今回、グループの代表者から(生活支援コーディネーターへ)「買い物ツアーを実施したい」と相談があり、お手伝いを兼ねて参加させていただきました。参加者にケガや事故がないよう綿密な打ち合わせを行い、10月27日、ディスカウストアへの買い物ツアーの開催に至りました。当日は天候に恵まれ、秋も色づき始めており、買い物だけでなく紅葉や昼食も楽しむことができました。参加された12人の方々からは「久しぶりに出かけた」「みんなで食べる食事はいいね!」などといった声が聞かれました。

今後も各地区の活動に活気が戻り、明るい地域づくりができるよう支援していきたいと思います。

第2層生活支援コーディネーター上圏域担当 阿比留



買い物したあとにみんなで昼食

年金相談・お手続きの際は、年金出張相談をご活用ください！

対馬市には年金事務所がないため、長崎北年金事務所の職員が月に2回程度対馬に出張して相談対応しています。

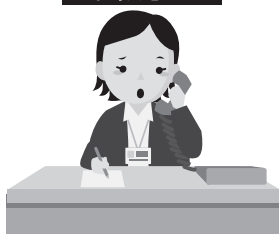
出張相談日は毎月広報つしまの年金コーナーで翌月の会場と日程をお知らせしています。

相談を希望される方は出張相談日をご確認のうえ、希望日の前週金曜日までに長崎北年金事務所「☎095(861)1387」にお申し込みください。

※電話がつながりましたら、自動音声システムの案内が流れますので、最初に「1」を選択して次に「2」を選択してください。

お申し込みの際には、基礎年金番号のわかるもの（年金手帳や年金証書など）が必要になりますのでご準備ください。

相談窓口



長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 1月19日(水) 13:30~17:00
ところ 美津島行政サービスセンター別館会議室
- と き 1月20日(木) 9:00~16:00
ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

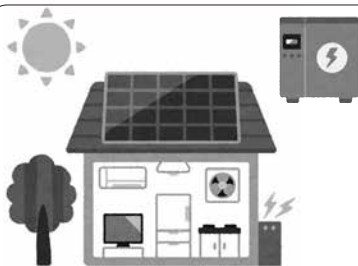
★予約受付期限 1月14日(金)まで

★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

太陽光発電設備や家庭用蓄電池の勧誘トラブルにご注意!!



【相談事例】突然、自宅を訪問した事業者から、太陽光発電設備や家庭用蓄電池の勧誘を受けた。以前から太陽光発電に興味はあったが、契約をする際には複数社から見積もりを取ってから検討するつもりだった。しかし、事業者から「格安で契約できるのは、残り2件だけだ。クーリング・オフができる」などと説明され契約をしてしまった。しかし、よく考えると約300万円の支払いは高額だと思った。クーリング・オフしたいが、どうすればよいか。

【消費者へのアドバイス】訪問販売では、法律で決められた書面を受け取った日から数えて、**8日以内**であれば、消費者は事業者に対して、書面により申込みの撤回や無条件で契約解除(クーリング・オフ)ができます。

【クーリング・オフの手続き方法】

- クーリング・オフは必ず書面で行います。ハガキでできます。
 - クーリング・オフができる期間内に通知します。
 - クレジット契約をしている場合は、販売会社とクレジット会社に同時に通知します。
 - ハガキの両面をコピーします。「特定記録郵便」「簡易書留」など、発信の記録が残る方法で送付し、コピーや送付の記録は5年間保管しておきましょう。
- 困った時は、一人で悩まず対馬市消費生活相談所に相談してください。





みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進室
☎0920(53)6111

そのクリアホルダー捨てないで！回収にご協力を

クリアホルダーは書類を挟みこんで整理、保管する物で普段の暮らしの中でよく使われます。使い続けると表面が擦れたり汚れたりするため、ついつい新しいものを使いがちです。捨てるにもまだ使えそう…。そのうちに溜まってしまい、年末の大掃除の時に断捨離してしまうことはありませんか？

対馬市では、廃棄物とCO2削減のため、クリアホルダーを回収します。その後、アスクル株式会社に送り、クリアホルダーなどの再生原料として、再利用されます。

SDGsのゴール12は「つくる責任 つかう責任」です。身近なことから、一人一人でできることからSDGsを実践してみませんか？ぜひ回収にご協力ください。

【回収・再資源化の流れ】

市役所各庁舎へクリアホルダーを持ち込み、回収BOXに入れてください。再生原料としてアスクル（株）に送付し、クリアホルダーなどの再生プラスチック製品として製造されます。

回収期間：12月15日～1月31日

※この回収・再資源化により、廃棄物量、天然資源の使用量を減らすことができ、CO2の削減につながります。そうした資源循環によって、対馬にとっても企業にとっても新たな価値が生じ、環境配慮による経済の活性化も期待されます。



アスクルと対馬市は、本年2月に資源循環による経済の活性化や海洋プラごみ対策に関して連携を促進させるため、SDGs連携協定を締結しました。同社は、環境配慮型レジ袋の売り上げの一部を企業版ふるさと納税として寄付いただくなど、対馬市のSDGs推進にご支援いただいています。



つしま図書館
☎0920(52)3900

年末年始の休館のお知らせ

12月27日(月)から1月4日(火)まで、つしま図書館は休館となります。

上記期間は返却ボックスが利用できませんのでご注意ください。

1月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

新刊



月曜日の抹茶カフェ
(宝島社)

青山 美智子/著

人は知らず知らずのうちに、誰かの背中を押している。一杯の抹茶から始まる心癒やされるストーリーです。

新刊



教養として知っておきたい
博物館の世界
(誠文堂新光社)

栗原 祐司/著

京都国立博物館の副館長であり、博物館マニアでもある筆者が博物館の鑑賞術を分かりやすく教えてくれる一冊です。

新刊



おやすみなさい
(金の星社)

いもと ようこ/著

やわらかな貼り絵の動物たちが、やさしく眠りにいざなう絵本です。寝る前の読み聞かせにもおすすめです。

新刊



しらべるちがいのずかん
(東京書籍)

おかべ たかし/文
やまで たかし/写真

生き物、食べ物、身近なものなどの意外な違いを見比べて、ビジュアルで学ぶ、親子で楽しめる雑学図鑑です。